

入学料・授業料について

令和8年度入学	入学料 ※3	授業料(年額)
学部	282,000	535,800
学部(夜間5年専攻)	141,000	267,900
学部(3年次編入学)	141,000	267,900
大学院	282,000	535,800
大学院(長期履修学生制度の適用者) ※4	282,000	357,200
特別支援教育特別専攻科	58,400	273,900

※1 上記金額は、令和8年度入学者の金額であり、令和9年度入学者については、変更される場合があります。

また、このほか、テキストや英語能力測定試験、実習及び課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

※2 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※3 入学の際には、入学料のほか、別途入学時諸費用がかかります。

※4 修士課程・教職修士課程における長期履修期間の授業料金額です。長期履修期間によって授業料金額が異なります。

共同学校教育学専攻
長期履修学生制度

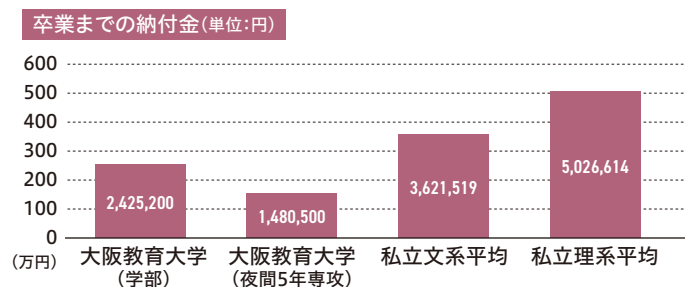


博士後期課程における長期履修期間の授業料金額は、右記QR遷移先の「授業料シミュレーション」よりご確認ください。

他大学との比較 (卒業までにかかる金額)

学部4年間の納付金は
私立文系平均の **66.9%**
私立理系平均の **48.2%**

夜間5年専攻の納付金は
私立文系平均の **40.8%**
となっています。



※「令和7年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金等平均額(定員1人当たり)の調査結果について」より

授業料・入学料免除制度

経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生などに授業料や入学料などの免除制度があります。(学部・学部(夜間)入学者については、高等教育の修学支援新制度による授業料免除・入学料免除となります。)

※詳細は本学募集要項や合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

参考 令和7年度授業料免除実績(経済的理由)

区 分	免 除 率	前 期		後 期		免 除 額
		申請者数	免除者数	申請者数	免除者数	
学部	高等教育の修学支援新制度による免除	－	827	－	828	413,503,900
学部(夜間)	高等教育の修学支援新制度による免除	－	73	－	70	16,565,700
大学院・専攻科	全額免除	56	36	57	41	20,277,100
	半額免除		11		13	3,039,200
合 計						453,385,900

奨学金について

学業が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な者には、《日本学生支援機構奨学金》又は《一般奨学金》の制度があります。
一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金があります。

参考 令和8年度入学者 日本学生支援機構の奨学金月額例

給付奨学金

奨学金の種類	給付月額	
	自宅	自宅外
給付奨学金	29,200円(第Ⅰ区分)	66,700円(第Ⅰ区分)
	19,500円(第Ⅱ区分)	44,500円(第Ⅱ区分)
	9,800円(第Ⅲ区分)	22,300円(第Ⅲ区分)
	7,300円(第Ⅳ区分 [多子世帯に限る])	16,700円(第Ⅳ区分 [多子世帯に限る])

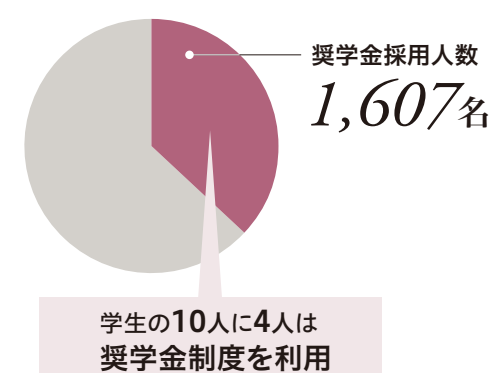
貸与奨学金

奨学金の種類	貸与月額	
	自宅	自宅外
第一種奨学金(無利子)	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円
第二種奨学金(有利子)	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円	

参考 令和7年度日本学生支援機構奨学金利用実績(令和8年3月末時点)

区分	日本学生支援機構奨学金					
	給付	第一種	第二種	合計	左記の内併用者(内数)	奨学金利用者数
学部	892	523	426	1,841	449	1,391
学部(夜間)	77	47	41	165	47	118
大学院・専攻科	—	97	9	106	8	98
合 計						1,607

本学学生数 [4,300名]



学生アンケート

授業料免除・奨学金を受けることで役に立ったと思うこと (令和元年度 学生生活実態調査より) (複数回答可)

